

平成29年度から早期卒業制度がはじまります

法学部

法学部では、平成29年度入学者から早期卒業制度を導入します。成績が優秀な学生には、通常より1年早く「法学士」の学位を取得して大阪大学の各大学院（法科大学院、法学研究科、国際公共政策研究科）に進学する機会が与えられます。

大学院進学への時間的・経済的負担が軽減されます！

法科大学院 (高等司法研究科)

法科大学院は、法曹を養成する機関で、
大阪大学では大学院高等司法研究科がそれを担っています。

早期卒業制度によって、法学部を3年で終え、法科大学院の「法学既修者コース」（2年で修了できるコース）に進学した場合、法学部入学から「5年間」で法科大学院の課程まで修了することができます。

<入学から修了まで通常の期間>

学部1年	学部2年	学部3年	学部4年	法科大学院 既修1年目	法科大学院 既修2年目
------	------	------	------	----------------	----------------



<新制度により1年短縮されます>

学部1年	学部2年	学部3年	法科大学院 既修1年目	法科大学院 既修2年目
------	------	------	----------------	----------------

**法学部、高等司法研究科は、学部1年生から指導体制を整備し、
学部2年生にプレゼミを開講するなど、
学部・大学院を通したきめ細やかな少人数教育で、
あなたの夢の実現をサポートします。**

* 詳細は、入学後、法学部教務係にお問い合わせください。また、法学研究科、国際公共政策研究科への進学にご関心をお持ちの方も、同教務係にご相談ください。